



水田 恒二 議員

公共交通機関と固定資産税

問

①生活弱者に配慮したエレベーター等への固定資産税に対する見解
②市は減税処置するか。
③エレベーター等設置すると維持費も必要となる。地方税改正に、全国市長会として、取組を願う。

答 中村市長

①生活弱者の方々の自立した日常生活及び社会生活を確保する上で大きな課題と認識している。現状を踏まえ事業者が駅等のバリアフリー化のための改修工事を行った場合にも固定資産税が賦課さ

れている現実について、現行制度下では税の公平性の観点からも、地方税法を遵守しながら適正な課税を行わなければならない。

②原則的には運用上の減免の適用ではなく、地方税法上での制度規定の問題としてとらえるべきと思っており、自治体独自の政策的判断での減免適用が適正かどうか、今後研究課題としたい。

③今後、国家施策として、税の優遇措置について、検討いただくよう市長会に対し働きかけたい。

国民健康保険と市民の健康

問

①国民健康保険税減免制度の運用と本市の実態
②前年度と今年度の収入に大きな差がある場合の減免制度の運用
③各医療機関に後発医薬品を求める考えはないか。
④健診に緑内障検査を。

答 総務部長

①国保加入6559世帯のうち7割軽減が2200世帯で33・5%、5割軽減が542世帯で8・3%、2割軽減が899世帯で13・7%である。
②倒産解雇等で職を失った方が在職中と同程度の負担で医療保険に加入できるよう、国保税の負担軽減策を講じている。

答 市民福祉部長

③愛媛県後期高齢者医療広域連合では、平成22年度の被保険者証の一斉更新の際にパンフレットや後発医薬品希望カードを配布している。本市においても同様に配布し、広報などを通じた啓発活動に取り組んでいきたい。
④集団健診では精密な検査機器の外部持ち出しが困難なため、医療機関などで受診していただくことが適切と考えている。今後、眼圧及び視野検査等が個別健診で可能かどうか研究していきたい。

新年度の児童・生徒の熱中症対策

問

①運動会の時期を変更する考えはないか。
②校庭・庭園の全面芝生化を一部からでも開始してはどうか。
③校舎、園舎にグリーンカーテンを設置しては。

答 春田教育長

①暑さ対策で教育委員会として運動会の実施時期を検討したことはない。春は行事が多く、手間をかけ準備する運動会の実施は無理があり、10月に入ると涼しくなるが、陸上大会や新人戦が迫っている難しいというのが学校現場の認識である。指摘の意図は十分理解でき学校行事の見直し等、今後校長会等で名案がないか検討したい。



芝生化された野村中学校グラウンド

②用途に合わせた校庭の一部芝生化は、現場の希望があれば、試行的に実施を検討したい。
③学校行事や部活動での熱中症対策としてはもちろん、防塵対策のほか、教育環境面でもさまざまな利点があると理解しているが、栽培管理上の問題はあり、この件については学校の自主性に任せたいと考えている。

その他の質問事項

・伊豫国「あじの郷」づくりとB級グルメ